

新潟大学フェローシップ事業キックオフシンポジウム2021 開催報告

経営戦略本部 PhDリクルート室

開催日：2021年6月28日（月）14:00~17:00

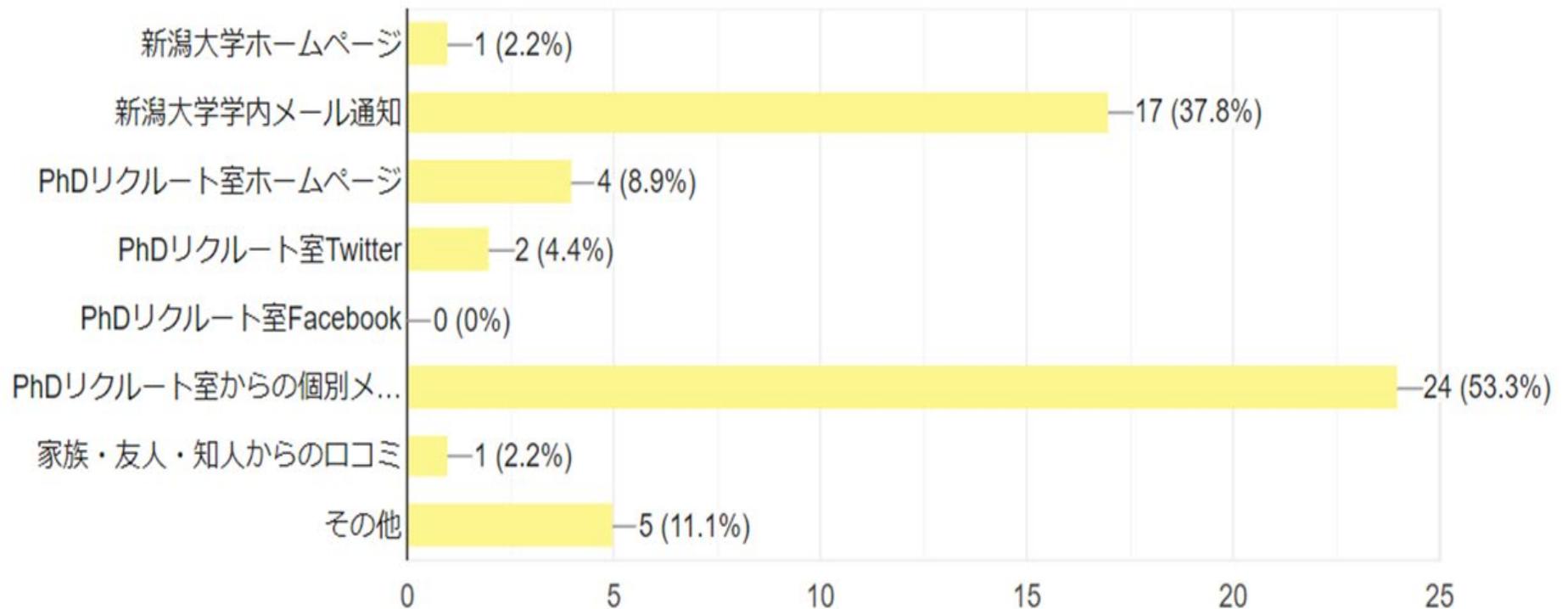
開催場所：新潟大学ライブラリーホール（一部オンライン）

参加人数：99名 内訳：新潟大学の学生 30名
新潟大学の教職員 44名
他大学の学生・教職員 8名
産業界 17名

回答者数：45名（参加者99名）

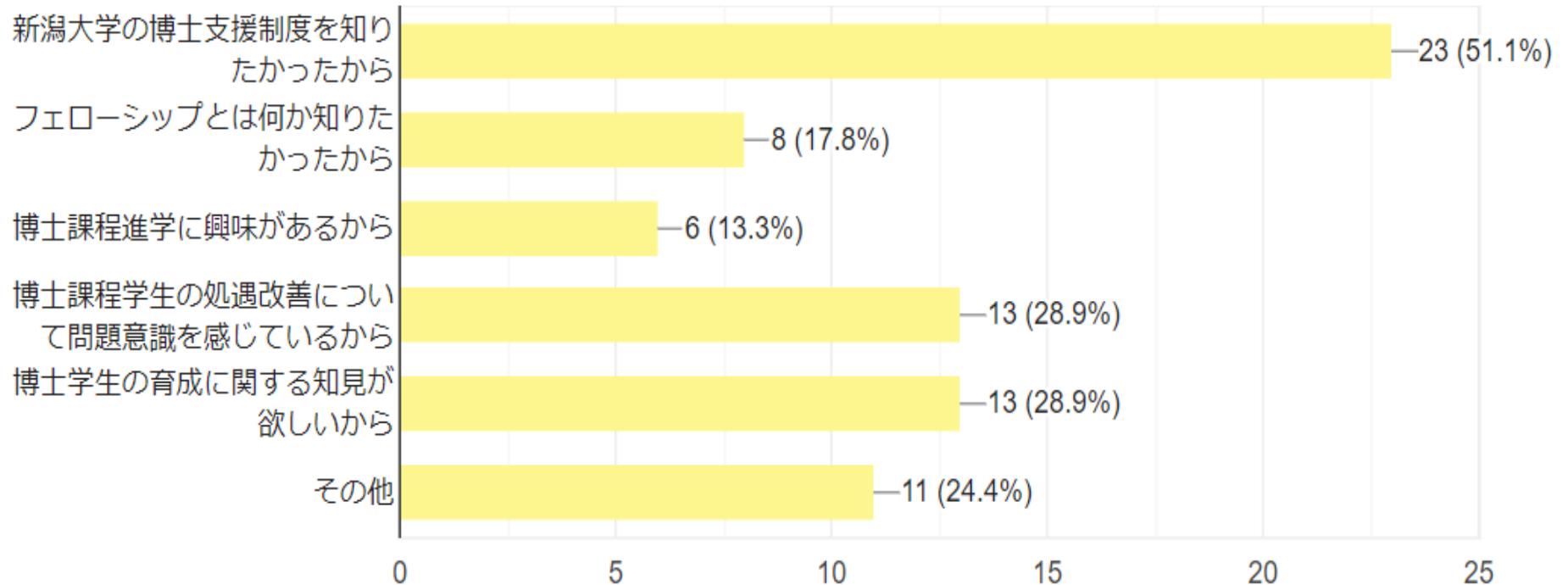
1. シンポジウムをどこでお知りになりましたか？（複数回答可）

45件の回答



2. シンポジウムに参加された理由をお聞かせください。(複数回答可)

45 件の回答

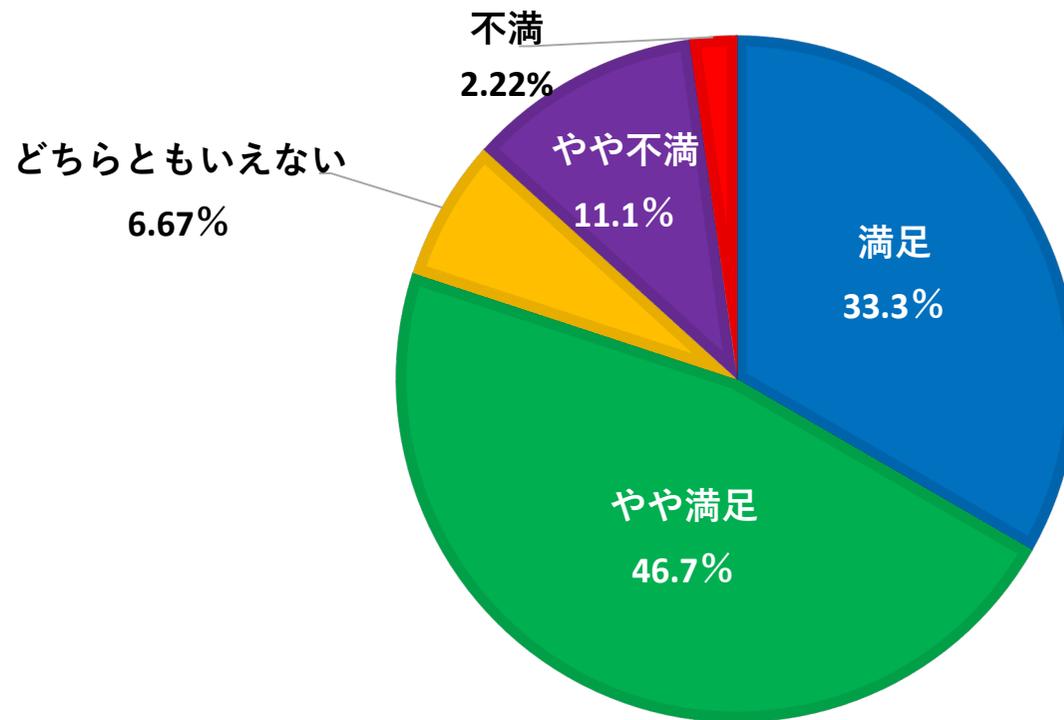


「その他」

- ・新潟大学において、フェローシップ生をどのように育成するか知りたかったから
- ・フェローシップ採択生及びその指導教員だから
- ・来年の博士進学の決め手の一つでもある本制度のキックオフシンポジウムとして参加するべきだと感じ、参考にしたかったから
- ・どのような企業がどのような博士出身者を求めているのか知りたかったから など

3. シンポジウムの満足度を教えてください。(複数回答可)

45件の回答



■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満

3で答えた理由をお聞かせください。

博士課程進学を考える上での一つの参考となったから。
文科省の三輪様の主旨説明から開始していただけたことで、本制度およびシンポジウムの位置づけが十分に理解できた。プログラム構成の秀逸さを感じる会であった。一方で、Zoom画面の「カメラ割り」に、今後に向けた課題を感じた。具体的には、スライドの画面共有前では、演者の顔画面を共有することで、「顔の見える」リモートシンポジウムへと向上できると思う。会を重ねるごとに、レベルアップしていくことを期待している。
様々な立場の登壇者より、博士学生が身につけるべきスキルや期待される事をお話しただけのため。
学生、教員、企業からのお話をバランスよく聞いた。
博士課程の不安が一部解消されるような内容で、分かりやすい説明だった。
企業の方とのパネルディスカッションはとても有益だった。多くのMC大学院生に聞いて欲しかった。
博士学生の育成に関する具体的な事例報告が有益であった。
産官学、3者からの発表があり、多角的に博士人材にたいしてどのような想いを持っているか、知ることができたため。
他の学生の声を聞きたかったというのと参加企業は本音を言ってくれていたのかが気になったため。
新潟大学のフェローシップ学生の紹介と、分野間連携のイメージ共有をするプログラムがあってもよかった。
産業界側の、フェローシップ生や博士人材に対する期待について、もっと聞きたかった。 会場の声が聴きづらかったことも残念であった。
会場音声聞こえづらく、オンライン参加では内容や議論についていだけで精一杯でした。

4. その他、本事業へのご要望（博士人材へ期待すること、新規プログラムや企画の実施など）を教えてください。

大学を超えた、フェローシップ生同志のつながりや交流も必要ではないかと思う。ぜひ連携させていただきたい。
博士課程への進学を考えるきっかけとするために、修士課程の学生に博士進学以降のキャリアに関する情報をより提供していただきたい。
フェローシップ学生のインターンシップ先の選択について、密な相談ができると嬉しい。
従順ではなく、建設的批判を述べるという人になって欲しいのが期待。地元貢献の点で、地元企業の声を聞きたかった。また、学内では教育、入試（学生選抜）、大学広報に関わる部署からの参加が無かったような気がする。
博士課程で専攻した分野とは違う分野で就職して活躍している卒業生の声の発表など。
博士人材の採用を強化していこうかと考えている。
各企業の方がどのような人材を求めているのかももう少し詳しく知りたい。
DC1向けのプログラムも期待している。
フェローシップをきっかけに一人でも多くの学生に博士進学を前向きに考えてもらえるようになると良い。
引き続き、先進的な取り組みを進めていただき、またコンソーシアムでも中心的役割を担っていただきたい。
今年博士後期課程に進学しましたがフェローシップ一期の募集は間に合わないので二次募集があればよい。
博士学生への経済的支援を手厚くしてほしい。（RA経費も配分できるともっと良い。）
具体的な企業の方からの（または、企業の方への）コミットの仕方（講義等だけでなく研究などへの関与）を知っていければよい。
修士2年の身ではありますが、本事業には産業化へのコネクションの面で非常に魅力を感じている。もし来年度のフェローシップ生として採択された際には、企業とのコネクトの場の拡充に注力してほしい。